

令和2年度 言語聴覚学科（昼夜間部）開講状況

※在籍は、1年次のみ

	授業科目	開講時期			履修時間	履修単位	授業形態		
		前期	後期Ⅰ	後期Ⅱ			対面	遠隔	対面・遠隔併用
1 年 次	解剖生理学	30			30	1			○ 遠隔14時間
	病理学	15			15	1			○ 遠隔14時間
	基礎医学講座Ⅰ	15			15	1			○ 遠隔14時間
	内科学系（内科学・小児科学）	30			30	1			○ 遠隔2時間
	精神医学系（精神医学・老年医学）	15			15	1			○ 遠隔14時間
	リハビリテーション医学			15	15	1	○		
	外科学系（耳鼻咽喉科学・形成外科学）		30		30	1	○		
	臨床神経科学		15		15	1	○		
	臨床医学講座Ⅰ		15		15	1	○		
	臨床医学講座Ⅱ			15	15	1	○		
	臨床歯科医学・口腔外科学	15			15	1			○ 遠隔8時間
	呼吸発声発語系医学		30		30	1			○ 遠隔2時間
	聴覚系医学		30		30	1	○		
	神経系医学	30			30	1			○ 遠隔14時間
	生涯発達心理学	30			30	2			○ 遠隔14時間
	学習・認知心理学		30		30	2	○		
	言語学	30			30	1			○ 遠隔14時間
	音声学	30			30	1			○ 遠隔14時間
	音響学（聴覚心理学含む）		30		30	1	○		
	言語発達学	30			30	1			○ 遠隔14時間
	リハビリテーション概論	30			30	1			○ 遠隔12時間
	言語聴覚臨床の基礎	45			45	1			○ 遠隔14時間
	言語聴覚療法の評価診断			30	30	1	○		
	地域言語聴覚療法		30		30	1			○ 遠隔2時間
	失語症・高次脳機能障害の理解	30			30	1			○ 遠隔2時間
	失語症・高次脳機能障害の展開		30		30	1			○ 遠隔2時間
	失語症の理解		30		30	1	○		
	高次脳機能障害の理解			30	30	1	○		
	知的障害・脳性麻痺・後天性障害の理解	30			30	1			○ 遠隔24時間
	発達障害・SLIの理解		15		15	1	○		
	知的障害の展開		45		45	1			○ 遠隔2時間
機能的構音障害の理解と展開		30		30	1	○			
運動障害性構音障害の理解		30		30	1	○			
運動障害性構音障害の展開			30	30	1	○			
摂食嚥下障害の理解			30	30	1	○			
聴覚障害の理解	15			15	1			○ 遠隔12時間	
聴覚障害の検査			15	15	1	○			
小児聴覚障害の診断		30		30	1	○			
成人聴覚障害の診断			30	30	1	○			
臨床実習Ⅰ			40	40	1	○			